

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和元年 10月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和元年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	3～5
	1 施設・設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	6
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	6
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	7～8
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	10月期	前年度該当月	10月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	356人	296人	627,150円	66,540円
累 計	3,138人	4,946人	2,565,460円	8,361,380円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度と比較し、昨年度はクレー射撃場が地震災害復旧工事で閉鎖となっていました。今年度は通常営業したことから利用者数、施設利用料は共に増となっています。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

10月は、利用者からの苦情、要望等とその対応はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 教習射撃の実施

行事名	実施日	参加者
SB教習射撃	10日	1名

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

10月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

大会名	実施内容	開催日
県民スポーツの日ふれあいスポーツ	BR射場の照度設定及び動作点検	14日
KSPA・MIZUNOカップクレ射撃大会	スキー射場クレ放出機セット、大会審判用机・旗・パラソルの設置、採点用紙及び選手名簿作成	20日
SB月例会	SB電子標的ゴムロール移動間隔の設定変え	20日

②利便性の向上

[様々なサービス提供]

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出

③その他の取組

[地域への貢献]

実施日	場 所	内 容
4・21日	公道	ごみ拾い
4日	モニュメント	除草、集草

Ⅲ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業 務 内 容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業 務 内 容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	29日
			異常無
自家用電気工作物保安管理	停電検査	年1回	29日
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	24日
			異常無

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実施内容	場 所	実施日
クレー放出機セット替え	クレー射撃場	8・20・29日
グリーンネット修繕	スキート射場	22日
漏水修繕	スキートBトイレ横水栓	24日
入り口フェンス修繕	トラップA射場	24日

[業者修繕等一覧]

10月は、業者修繕はありませんでした。

2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

[業者委託]

10月は、業者委託はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
スキートB、煉瓦並木、 ゲート前・トラップAB 臨時駐車場登り口 火薬庫周辺・射座前平地 駐車場裏フェンス際 トラップA畝・受水槽周辺 国旗掲揚台周辺 ライフル棟駐車場	除草、集草	2・4・6・7・9～ 13・21・22日
射撃場内	樹木枝剪定	3・10日
公道	泥上げ	24日
スキートAB	クレー回収	31日
トラップAB・ゲート前・ 臨時駐車場	薬剤散布	31日

3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週2回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアーライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週1回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月1回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
クレー射撃選手控室 管理倉庫	清掃・整理	22・24日

4 安全管理

(1)保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

10月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員で実施)	別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	別添資料3参照
水質検査	なし

IV 自主事業状況

1 県全域のスポーツ振興事業

(1) 県民スポーツの日「ふれあいスポーツ」事業

施設	場所	開催時間	終了時間	参加者数
ビームライフル射撃体験	ビームライフル射場	10:00	15:00	30名

2 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1) KSPA・MIZUNOスポーツ教室

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	10:00～12:00	27日	5名

(2) KSPA・MIZUNOカップ

行事名	実施日	参加者
KSPA・MIZUNOカップクレール射撃大会	20日	21名

2 その他の事業

10月は、その他の事業はありませんでした。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修

区分	研修名・科目	対象	実施日
内部研修	プーラー研修	担当者	21日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出勤]

10月は、事故等に伴う職員の出勤はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～31日

3 気象災害時の対策・対応

区分	内容	対応	対応日
台風	台風18号接近に伴う被害未然防止対策	飛散物片付け	3日
台風	台風18号通過後の被害状況確認・点検等	破損個所の調査点検	4日

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

10月は、その他の対策はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円

平成31年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-2
単位(件/人・時間/円)

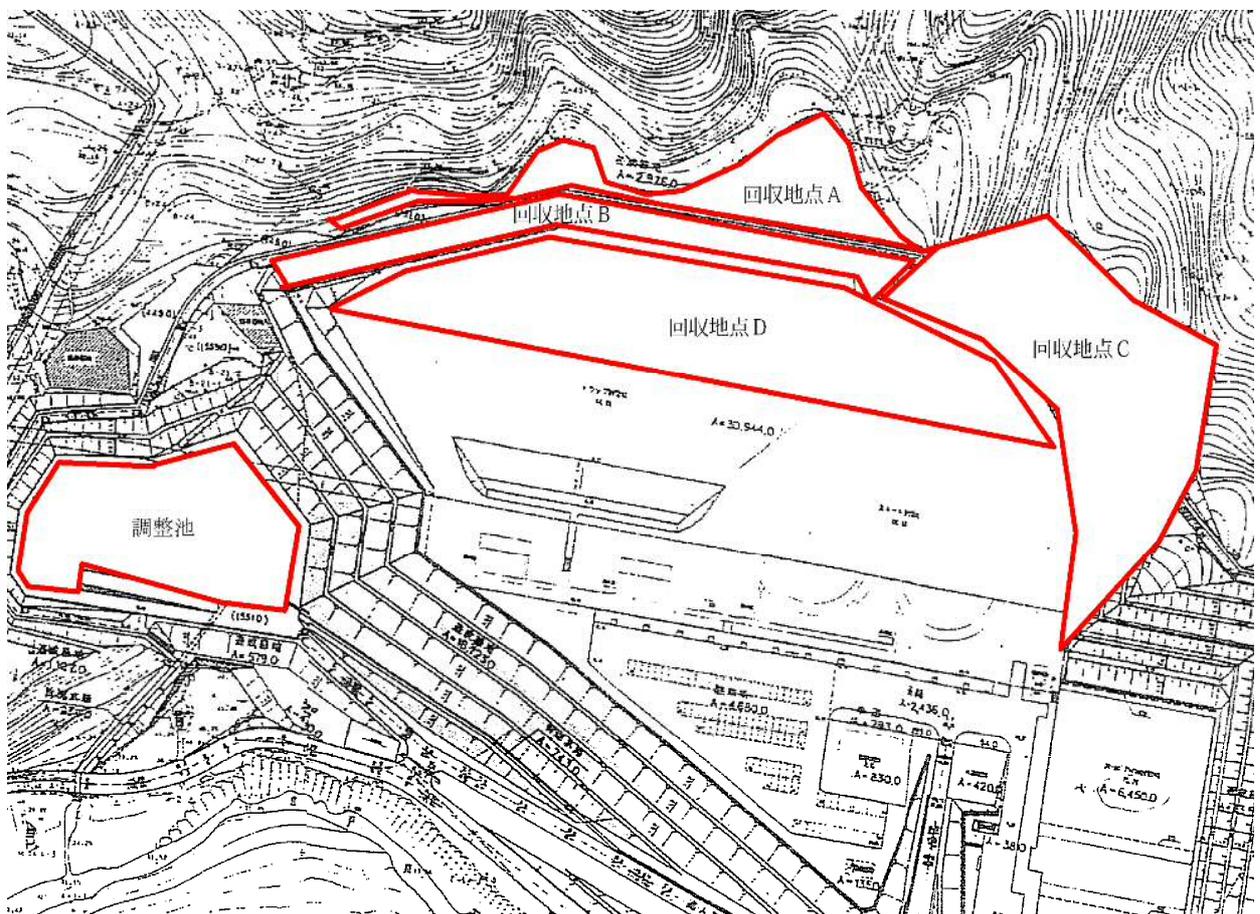
区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
クレー射撃場	一般使用	スキー	件数	0	0	0	0	0	147	61					208	
			学生	0	0	0	0	0	0	0	0					0
			人数	0	0	0	0	0	0	127	56					183
		計	0	0	0	0	0	0	127	56					183	
		利用料	0	0	0	0	0	0	78,970	34,610					113,580	
		トラップ	件数	0	0	0	0	0	0	93	56					149
			学生	0	0	0	0	0	0	0	0					0
			人数	0	0	0	0	0	0	84	52					136
		計	0	0	0	0	0	0	84	52					136	
	利用料	0	0	0	0	0	0	86,030	42,760					128,790		
	ダブルトラップ	件数	0	0	0	0	0	0	0	1					1	
		学生	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0	1				1	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1				1		
	利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
専用使用	件数	0	0	0	0	0	0	6	0					6		
	学生	0	0	0	0	0	0	100	0					100		
	人数	0	0	0	0	0	0	0	0					0		
	計	0	0	0	0	0	0	100	0					100		
利用料	0	0	0	0	0	0	123,120	0					123,120			
クレー射撃場計 ②	件数	0	0	0	0	0	0	246	118					364		
	学生	0	0	0	0	0	0	100	0					100		
	人数	0	0	0	0	0	0	211	109					320		
	計	0	0	0	0	0	0	311	109					420		
利用料	0	0	0	0	0	0	288,120	77,370					365,490			
附属設備	クレー放出機	枚数	0	0	0	0	0	0	29,127	12,416					41,543	
		利用料	0	0	0	0	0	0	1,165,080	496,640					1,661,720	
	光線銃装置	件数	182	290	243	215	144	195	188						1,457	
		利用料	10,920	17,400	14,580	12,900	8,640	11,700	11,280						87,420	
	会議室	件数	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
		人数	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
		利用料	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
	研修室	件数	0	0	0	0	0	0	3	1					4	
		人数	0	0	0	0	0	0	100	30					130	
		利用料	0	0	0	0	0	0	11,050	660					11,710	
附属設備計 ③	件数	182	290	243	215	144	198	189						1,461		
	人数	0	0	0	0	0	0	100	30					130		
	利用料	10,920	17,400	14,580	12,900	8,640	1,187,830	508,580						1,760,850		
施設合計(①+②+③)	件数	297	453	372	319	256	553	389						2,639		
	人数	284	556	414	408	251	869	356						3,138		
	利用料	54,560	146,110	92,950	64,980	46,660	1,533,050	627,150						2,565,460		

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
観覧者数		0	36	37	40	7	100	30						250

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
8日	230kg		○	○	○	○		
29日	210kg		○	○	○	○		
合 計	440kg	0kg	2	2	2	2	0kg	
累 計	972kg	0kg	4	4	4	4	0kg	汚泥60kg、枯葉20kg

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	12,416枚	0.024kg	約298.0kg	約997.0kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
16日	火	3人	鉛選別	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
23日	火	3人	鉛選別	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
4月回収量合計(6人)				0kg	0kg	0kg	0回	0枚×0.024kg=0kg
14日	火	10人	汚泥回収	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
21日	火	9人	汚泥回収	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
5月回収量合計(19人)				0kg	0kg	0kg	0回	0枚×0.024kg=0kg
4日	火	6人	鉛選別	0kg				鉛選別、法面・舗装工事
18日	火	9人	鉛選別	0kg				鉛選別、法面・舗装工事
6月回収量合計(15人)				0kg	0kg	0kg	0回	枚×0.024kg=kg
9日	火	5人	鉛選別	0kg				鉛選別
23日	火	3人	鉛選別	0kg				鉛選別
7月回収量合計(8人)				0kg	0kg	0kg	0回	枚×0.024kg=kg
6日	火	5人	鉛選別	0kg				鉛選別
20日	火	7人	鉛選別	0kg				鉛選別
8月回収量合計(12人)				0kg	0kg	0kg	0回	枚×0.024kg=kg
10日	火	13人	鉛回収	302kg				鉛選別、汚泥回収作業
24日	火	11人	鉛回収	230kg				鉛選別、汚泥回収作業
9月回収量合計(24人)				532kg	0kg	0kg	0回	29,127枚×0.024kg=699kg
8日	火	11人	鉛回収	230kg				鉛選別、汚泥回収作業
29日	火	8人	鉛回収	210kg				鉛選別、汚泥回収作業
10月回収量合計(19人)				440kg	0kg	0kg	0回	12,416枚×0.024kg=297kg
合計(延人数 103名)				972kg	0kg	0kg	0回	41,543枚×0.024kg=997kg(9月～10月)
回収量/鉛散乱量 = 972kg/997kg =97%(鉛回収率)								

* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 * 側溝土砂には、若干の鉛を含む。